

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1年	1単位	選択
担当教員			
澤田 須賀子			

講義概要	<p>①あそびの重要性を理解する 主体的なあそび活動によって子どもに身につく力を理解する 子どもが様々な素材や道具に触れることの重要性を理解する</p> <p>②身近な物や用具などに興味を持ち、その特性を理解する 季節や行事における様々な素材や用具を活用した保育教材を考える 子どもが楽しく安全にあそび活動ができる環境を工夫する</p> <p>③子どもの年齢や様子に配慮した保育活動を理解する 子どもの年齢や発達段階に応じた様々なあそびを理解する 子どもの発達に応じたあそび活動を考える</p> <p>④子どもの興味・関心を引き出す保育教材を知る 子どもが興味・関心を持つことができる保育教材を考える</p> <p>⑤あそび活動を支援する保育者の役割を知る 具体的な保育者の配慮事項や援助の方法を学ぶ</p>
------	--

授業計画	<p>1 オリエンテーション グループ活動部分実習計画・練習 授業の概要・評価方法について</p> <p>学習課題 復習：実習に向けての準備を行う 予習：シラバスを見ておく</p> <p>2 グループ活動 部分実習計画・練習 幼稚園事前実習のための準備 グループでの製作活動、表現活動、発表練習</p> <p>学習課題 復習：実習のための準備や確認をする 予習：グループ練習をする</p> <p>3 壁面構成 保育室を彩る「環境構成」の一つである壁面装飾の表現方法について学ぶ。</p> <p>学習課題 予習：教室を彩る壁面装飾の表現方法について、保育関連書籍にあたるなどして、 考 える。 復習：授業で学んだ壁面装飾以外に、どのような壁面装飾が子どもの育ちを支える か再考し、 自分でも表現してみる。</p> <p>4 子どもにとっての遊びとは① 0・1・2歳児 0・1・2歳児のあそびを考える</p> <p>学習課題 復習：「私の考える0・1・2歳児の遊び」についてレポートを書き、提出 予習：0・1・2歳児のあそびについて調べておく</p> <p>5 子どもにとっての遊びとは② 3・4・5歳児 3・4・5歳児のあそびを考える</p> <p>学習課題 復習：「私の考える3・4・5歳児の遊び」についてレポートを書き、提出 予習：3・4・5歳児のあそびについて調べておく</p> <p>6 てぶくろシアター てぶくろを使ったお話を考える</p> <p>学習課題 復習：てぶくろシアター製作 予習：てぶくろシアターに必要な材料を準備する</p> <p>7 てぶくろシアター てぶくろを使ってお話をつくる</p> <p>学習課題 復習：てぶくろシアターを仕上げる 予習：てぶくろシアターに必要な材料を準備する</p> <p>8 季節の遊び①（春夏編） 保育現場における季節の遊びを考える。（春夏編）</p> <p>学習課題 復習：年齢に応じた季節の遊びを考える 予習：季節に合った遊びを調べておく</p> <p>9 季節の遊び②（秋冬編） 保育現場における季節の遊びを考える。（秋冬編）</p> <p>学習課題 復習：年齢に応じた季節の遊びを考える 予習：季節に合った遊びを調べておく</p> <p>10 いろいろな保育教材① 手袋シアター、牛乳パックシアター、紙皿シアターなどを制作する</p> <p>学習課題 復習：作品の製作 予習：事前配布プリントを読み、製作したいシアターを考えておく</p> <p>11 いろいろな保育教材② 手袋シアター、牛乳パックシアター、紙皿シアターなどを制作する</p> <p>学習課題 復習：作品の製作 予習：事前配布プリントを読み、製作したいシアターを考えておく</p>
------	--

	<p>1 2 いろいろな保育教材③ 手袋シアター、牛乳パックシアター、紙皿シアターなどを制作する</p> <p>学習課題 復習：作品の製作 予習：事前配布プリントを読み、製作したいシアターを考えておく</p> <p>1 3 エプロンシアター① エプロンシアターを実際に製作することで、素材の特性や表現方法の実際について学ぶ。</p> <p>学習課題 予習：どのようなエプロンシアターがあるのか、保育関連書籍にあたるなどして、考える。 エプロンシアターの表現の特性について、自分で考えたり保育関連書籍にあたるなどして、考える。 復習：エプロンシアターの製作。</p> <p>1 4 エプロンシアター② エプロンシアターを実際に製作することで、素材の特性や表現方法の実際について学ぶ。</p> <p>学習課題 予習：どのようなエプロンシアターがあるのか、保育関連書籍にあたるなどして、考える。 エプロンシアターの表現の特性について、自分で考えたり保育関連書籍にあたるなどして、考える。 復習：エプロンシアターの製作。</p> <p>1 5 エプロンシアター③ エプロンシアターを実際に製作することで、素材の特性や表現方法の実際について学ぶ。</p> <p>学習課題 予習：どのようなエプロンシアターがあるのか、保育関連書籍にあたるなどして、考える。 エプロンシアターの表現の特性について、自分で考えたり保育関連書籍にあたるなどして、考える。 復習：エプロンシアターを春休み中に完成させる。。</p>
授業形態	演習
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	<p>①子どもの主体的活動の重要性を理解することができる</p> <p>②子どもが様々な環境に関わりながらあそぶことができるように環境を計画し工夫することができる</p> <p>③子どもの年齢や発達に応じたあそびを考え実践することができる</p> <p>④子どもの興味・関心を引き出すための様々な工夫を生み出す力を身につけることができる</p> <p>⑤子どものあそび活動ができるような、保育者の援助の方法を理解し実践することができる</p>
教科書・参考書	必要に応じてプリントを配布する
履修条件	各自で道具箱を持参すること
履修上の注意	ハサミやカッター、縫い針などを使用することが多いので、持ち物の管理、使用方法に注意すること
オフィスアワー	授業や出張等で不在している場合を除き、随時受け付ける
備考・メッセージ	<p>保育現場で使用することをイメージして教材研究に取り組むこと</p> <p>子ども達は何に興味を持っているか意識をしておくこと</p>